

【当院で平成 28 年 9 月 1 日から平成 28 年 12 月 27 日までに、頭部 3D-CT 検査を受けた患者さん方へ】

当研究の対象者として該当される方にお知らせ致します。対象とされることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、お手数ですが下記連絡先までご連絡ください。

【研究タイトル】

I123-Ioflupane^{*1}を用いた頭部 SPECT 検査^{*2}における頭部概観から基準線を導く方法

*1: I123-Ioflupane とは、ドパミン神経の変性・脱落を伴うパーキンソン病 (PD) を含むパーキンソン症候群 (PS) の早期診断、レビー小体型認知症 (DLB) の診断精度の向上や、治療方針に寄与する診断に使用する放射性医薬品。

*2: 頭部 SPECT 検査とは、ガンマカメラという検出器を用いて頭部から放出された放射線を検出し、その分析を断層画像にする検査。

【研究背景・目的】

この研究は、パーキンソン病やレビー小体型認知症の患者さんの頭部 SPECT 検査において推奨される撮影の角度を設定するために、最も適切な角度を検討することを目的としています。

【情報提供期間】

この研究期間は、平成 29 年 4 月 18 日から平成 29 年 7 月 31 日までです。

【研究対象】

- ・対象者数 : 60 症例
- ・対象期間 : 平成 28 年 9 月 1 日から平成 28 年 12 月 27 日まで。
- ・対象者 : 当院で頭部 3D-CT を受けた患者さん
- ・取得情報 : 年齢、性別、眼窩下縁耳孔線と AC-PC ラインの角度

【研究方法】

上記情報を過去に遡り収集を行い、角度について統計的に検討します。

【研究対象となる患者さんへの利益・不利益】

利益：本研究により対象者が直接受けることができる利益はありません。しかし、本研究の目的とするところが明らかになると、将来、パーキンソン病およびレビー小体型認知症の検査方法の質の改善等、社会的な利益につながるものと考えられ、より効果的な治療を開始できる可能性があります。

不利益：本研究は通常の診療により得られた情報のみを用いる研究であり、収集したデータに関しては、匿名化を行って使用しますので、患者さんご本人への直接的な不利益が生じることはありません。

【利益相反について】

本研究は飯塚病院中央放射線部の自主研究として実施するものであり、企業やその他、外部からの資金提供はありません。しかしながら、研究に参加する職員のなかには、この研究以外において外部から研究資金、講演会講師料、旅費等を受けている者もいます。この研究は「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」に基づき飯塚病院倫理委員会の承認を受けて適正に行われます。資金の提供があったとしてもそれが研究の結果に影響を及ぼすことはありません。研究資金が必要な場合は、飯塚病院の研究費、もしくは研究者らの費用で賄われます。

【個人情報の取扱い】

研究の際の個人情報の取り扱いは、研究責任者により厳重に管理され、外部への研究発表の際には患者さん個人を特定する情報は含まないようにして行います。

研究の対象となることを望まない旨の申し出があった場合には、ただちに研究対象から除外します。なお、匿名化（データの識別のために個人を特定できる情報を番号・記号等に置き換えること）を行った後の患者さんの情報については、研究から除外できない場合もありますのでご了承下さい。

【研究組織】

研究責任者：飯塚病院 中央放射線部 西谷 芳徳

研究分担者：飯塚病院 中央放射線部 矢邊 孝平

【問い合わせ先】

〒820-8505

福岡県飯塚市芳雄町 3-83

飯塚病院 PET・核医学センター 矢邊 孝平

TEL：0948-88-4582（直通）